

体験活動を通して、スポーツへの興味、関心を向上を図る

ネイパル森

ネイパル スポ☆フェス

1 事業のねらい

様々な体験活動を通して、スポーツへの興味、関心の向上を図り、運動する楽しさや良さを体感する機会を提供する。

2 事業の概要

- 期日 R4.11.26(土)～27(日) 1泊2日
- 対象 小学校4年生～中学校3年生
- 人数 57名(応募64名から抽選) ボランティア7名
- 場所 ネイパル森

3 プログラム

	13:00	13:15	14:00	17:30	18:30	20:15	22:00	
11/26 (土)	受付	開会式	活動1【ネイパル森】 仲よくなるう (アイスブレイク)	活動2【ネイパル森】 「おもしろ楽しいスポーツに挑戦!!」 (ビームピストル、ゴールドッチ、カバディ)	夕食	活動3【ネイパル森】 「夜の運動会!？」 (バック走リレー、ドッチビー、5色綱引き)	入浴 自由時間	就寝
11/27 (日)	起床	朝食	活動4【ネイパル森】 「おもしろ楽しいスポーツに挑戦!!」 (車椅子バスケットボール体験、モルック、ポッチャ)	昼食	振り返り アンケート	閉会式	解散	

4 ねらいを達成するための活動の工夫

■様々なスポーツに触れるための活動

・ビームピストル、ゴールドッチやカバディなど、普段は体験する機会が少ないスポーツを取り入れた。また、ルールを簡素化することにより、参加者が活発に安心して楽しめるよう工夫した。

■アダプテッドスポーツを知るきっかけづくり

・パラリンピック競技でもある車椅子バスケットボールやポッチャを活動に入れた。車椅子バスケットボールでは、函館市のチームを招き、車椅子の操作やミニゲームを行った。障がいの有無に関わらず、誰もが楽しめるアダプテッドスポーツの意識や魅力を知る機会を提供した。

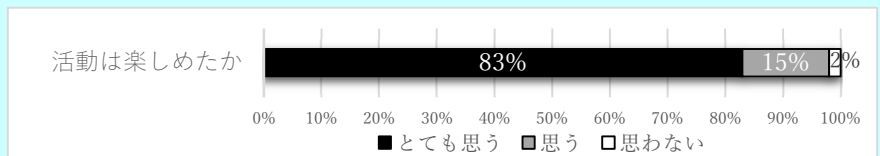


車椅子バスケットボール体験



ビームピストル体験

5 事業の評価



■参加者アンケートから

・趣旨に関する項目で、参加者の98%が肯定的な評価をした。

■参加者の声

・「運動は苦手だが、ポッチャは簡単に楽しむことができた。」「車椅子に乗る経験がなく、車椅子バスケットボールを実際にできて楽しかった。」など、企画の意図に迫る感想が得られた。

6 ねらいを踏まえた成果と課題

- 「初めて体験する活動が多く、とても楽しめた。」との感想が多く挙げられたことから、参加者の興味、関心を引出し、運動する楽しさを伝えられたと考える。
- 対象学年が幅広く体格や体力に差があったことから、より一層、運動する楽しさや良さを体感できるように学年別での活動を取り入れるなどの運営上の工夫やプログラム提供を充実させるために関係団体等と連携を図る必要がある。



企画のポイント

スポーツへの興味、関心を高めるために、ニュースポーツやアダプテッドスポーツの活動を設定。